



いづみ

3万2千箱に播種

早期水稲種まき

前回比12.9%高に

安堵の表情

3月期 牛せり

農業振興と

地域経済に貢献する

産直市場五島がうまい

2023

4

APRIL
JAごとう
No.206



田植えの準備がすすむ水田圃場(五島市高田町)

早期水稻種まき

今春高校を卒業した
若者達の加勢も受けて

8日間かけて3万2千箱に播種

大量の苗箱に種を蒔く作業を手助けしてくれる若者は、とてもありがたい存在です。



水稻の種まきを一貫してこなしてくれる「播種プラント」



レーンを次々と流れてくる苗箱をハウス内に並べていきます。

種まきには「播種プラント」と呼ばれる水稻用播種機が使われます。この機械は、苗箱への土入れから種まき、さらに水をかけて土を被せるまでの作業工程を一貫してこなす優れたものです。種がまかれた苗箱がレーンを伝って流れて来ると作業員の手によって次々とハウス内に並べられていきました。この施設では4日間かけて「コシヒカリ」と「なつほのか」合わせて18800箱の種まきが行われます。3月10日には、富江町にある育苗施設でも「コシヒカリ」と「もちみのり」合わせて14020箱の種まきが4日間かけて

3月6日、JAごとうの育苗施設では早期水稻の種まきが始まりました。品種は早期米の定番である「コシヒカリ」に加え、新しい品種で長崎県の奨励品種にも採用された「なつほのか」、それにもち米の「もちみのり」の三種。これらは事前に組合員の方々から注文を頂いたもので、今年は合計32820箱の苗を育てる計画です。この日、大浜の黒蔵地区にある育苗施設では、JAの担当職員と施設の従業員、そしてこの春高校を卒業して駆けつけてくれた若者たちを合わせ総勢20人が早朝から種まきを開始しました。



JAごとうで派遣社員として勤務いただくカンボジアの女性達。彼女達の輝く笑顔は職場に明るさと癒しをもたらしてくれます。



14,000箱の種まきが行われた富江育苗施設。

行われました。今後、一か月ほどかけて育てられた苗は、早期米の田植えが始まる4月8日から順次生産者へ配布されます。

3月期 牛せり市



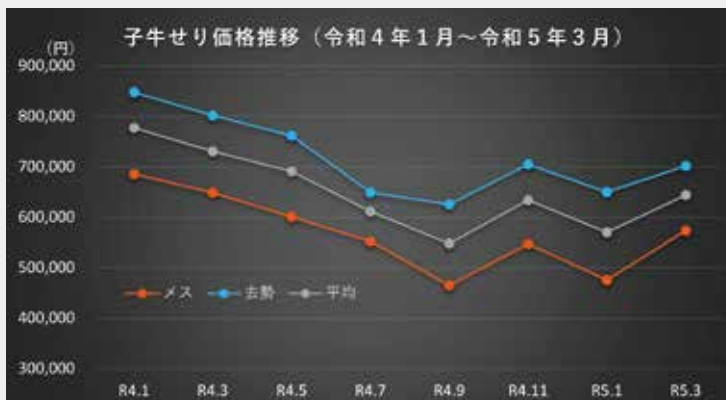
前回比12.9%高に生産者も安堵の表情



令和5年3月期のせり市が3月13日と14日、五島家畜市場で開かれ、生産者176戸から577頭（子牛545頭、成牛32頭）が上場されました。

昨年11月に比べ10・1%安という初せりとしては思わぬ値下がりを見せた前回のせりから2か月。未だ出口の見えない国際情勢の煽りで、飼料をはじめ生産資材の高騰で厳しい経営が続くなか、市場を訪れた生産者からは「少しでも上げてくれれば…」という期待の声が聞かれました。

二日間の子牛の平均価格は、前回比12・9%高の64万369



0円となり、昨年11月の63万3982円をわずかながら上回りました。

今回、価格が向上き傾向となったことで生産者は「初せりの値下がりです今後の経営に不安を感じていましたが、厳しい状況のなかで買い取ってくれた購買者に感謝です」と話しました。また、コロナウイルス感染症の流行が落ち着いたことで食肉消費への期待が高まった事もせり価格を上げた一因とみる声も聞かれるなど、一縷の光明を得た生産者は一同に安堵の表情を浮かべていました。

令和5年3月期せり市成績表（子牛）

※税込、落札価格のみ税抜

性別	売却	落札価格	最高価格	平均価格	kg単価	平均体重	前回比
メス	246頭	128,207,000円	1,353,000円	573,283円	2,167円	265kg	120.6%
去勢	299頭	190,712,000円	1,458,600円	701,616円	2,475円	283kg	107.9%
合計	545頭	318,919,000円	1,458,600円	643,690円	2,341円	275kg	112.9%



『産直市場五島がうまい』の店内。
地元で採れた新鮮野菜が並びます。



出荷協力会
会長
今村善正さん

安心・安全な『食』を届け 農業振興と地域経済に貢献

産直市場五島がうまい



ながさき農林業大賞
県知事賞受賞店

J Aごとうの農産物直売所「産直市場五島がうまい」(以下「直売所」といいます)が今年4月でオープン12周年を迎えます。

直売所は五島農業の振興と生産者の所得向上というJ Aごとうの使命を果たす重要拠点として平成23年に誕生しました。これまで生産者の方々から出荷協力をいただき、新鮮で安心・安全な作物を地元の消費者へ届ける「地産地消」の一翼も担っています。令和4年にはこれらの取組が認められ、「ながさき農林業大賞」で県知事賞を受賞しています。

店内には、五島の魅力を幅広く知っていただくよう農産物のほかに海産物やこれらを原料にした加工品なども揃えられ、来場者からは「いろいろな品物があつていいですね。都会にいる子供たちに肉や野菜を送っていますが、五島のじゃないとダメって言うんですよ」という嬉しい声も聞かれます。

直売所の知名度が上がるにつれて、来場者も年々増加し、最近では観光客の利用も増えてきています。

このように出荷者の協力で地元の食を支え続ける直売所。生産者にとっても「自分

が作った作物を喜んで買っていたく事はとてもありがたく嬉しい」と出荷することにやりがいを感じている出荷者も多いなか、平均年齢が67歳と出荷者の高齢化が進んでいるのも事実です。

出荷者は「オープン当初から出品する生産者も年を重ねるにつれて減ってきましたね。自分もあと何年続けられるかな」と売り場に野菜を並べながら話します。

また、「新規出荷登録者数も徐々に増えてはいるものの、出荷量や出荷頻度が減少傾向にあり、一年通して出荷できる生産者も限られているのが現状です」と担当職員も今後の直売所の課題を指摘します。

地元の方々に支えられる直売所には、生産者で組織する「出荷協力会」があります。会員は令和5年3月現在、540人が登録しており、その数はオープン時の250人から2倍以上に増えていきます。下五島の地区ごとに6か所の支部を持ち、それぞれの役員が定期的に直売所の発展に向けた協議を行っています。

その出荷協力会(今村善正会長)は2月27日、役員会を開きオープン12周年を祝い創業祭の開催について協議しま



4年ぶり熱戦繰り広げる

3月4日、五島市中央公園多目的広場で第4回JAごとう少年ソフトボール大会が開催されました。コロナ禍の影響で実に4年ぶりの開催となる同大会は、JA事業の一環として地域社会に貢献するとともに、子どもたちのスポーツ環境づくりと健全育成を基盤にフェアプレー精神を育むことを目的として開催されています。

管内各地区から、小学5年生以下（女子は高学年可）を条件に編成された4チーム総勢50名が参加し、日頃の練習の成果を発揮すべく試合に臨みました。決勝戦は同大会3連覇中の福江ドリームスと中五島少年ソフトボールクラブの対戦。中五島チームは打撃も投手も絶好調で、5回を無失点11得点で見事優勝を勝ち取りました。どの試合も、児童らの小さな体を目一杯使い一生懸命にボールを追いかける姿はとても輝いていました。



優勝した中五島少年ソフトボールクラブ



準優勝の福江ドリームス



第3位のT'sビクトリー



他県JFAの女性部員と交流



椿寿司を作る小泉さん



房総太巻を教える小泉さん



「椿寿司」のレシピはコチラ!

いきました。

3月上旬、飛行機に乗ってやってきた千葉県JA市原市女性部の小泉蜜子さん。今回五島の椿寿司を教えてほしいと来島しました。今年80歳という小泉さんは管理栄養士の資格を持ちマラソンが趣味で、今でも全国の大会に出場しています。椿寿司とは伊豆大島のマラソン大会で出会い、作り方をネット検索すると五島の椿寿司にヒットしたそうです。思い立ったが吉日、すぐにJAへアポを取り、担当者より椿寿司を考案した三井楽支部の女性部を紹介してもらいましたがコロナで断念、今回3年越しの交流となりました。千葉の郷土料理である『太巻』と『椿寿司』を享受し合い、それぞれの寿司の出来栄と、五島の名産を詰め込んだ御膳に皆さん感嘆の声をあげていました。「次は夕焼けマラソンに参加したい、また来ます!」と小泉さんは笑顔で帰って



郷土料理を相互に紹介



パラモン風と小泉蜜子さん

皆様のご愛顧のおかげで！

上地区移動店舗車運行2周年



立串地区での販売の様子



運行2周年を迎える移動店舗車

日頃より上地区移動店舗車をご利用頂きありがとうございます！皆様のご愛顧のおかげで運行2周年を迎えることができました。これからも組合員・地域の皆様に寄り添う移動店舗車を心がけて参りますので、今後も変わらぬお引き立てを宜しく願いします。



津和崎地区での販売の様子

上地区Aコープ杯グラウンドゴルフ大会

スポーツ交流で親睦図る



3月18日、若松地区笛吹緑地公園のグラウンドで第8回上地区Aコープ杯グラウンドゴルフ親睦大会が開催されました。大会は、JAの経営理念である「地域社会への貢献」の一環として、グラウンドゴルフ愛好者の健康の保持や、相互の親睦と交流を深めるために毎年開催されています。

今大会には上五島地区管内の各クラブから愛好者139名がエントリー。前日の雨の影響を心配しながら会場入りしてみると、多くの参加者で活気づく会場はそんなことは微塵も感じさせず、参加者は和気あいあいとした雰囲気の中、ハツラツとプレーしていました。

大会を制したのは若汐クラブの白浜鈴子さん。準優勝にはやまびこ会の深浦政美さんが、第3位にはKGCの永田秀郎さんが輝いています。



第3位の永田さん

準優勝の深浦さん

優勝した白浜さん



太陽の恵みが ギュッと凝縮 おいしいびわが出来ました

ハウスびわ出荷目揃え会

ハウスびわ部会は3月17日、出荷目揃え会を開き、生育状況や出荷計画、栽培管理や出荷規格について協議しました。
本年産のハウスびわの栽培戸数は10戸で栽培面積165アール。
生育状況は、夏から秋に好天に恵まれたことで、圃場ごとのバラつきは見られたものの着房率（実をつける割合）は高い傾向にありました。その後、1月下旬の雪や寒気の影響で一部の果実に影響が見られたようですが、全体的に品質は上々のようです。
収穫は、3月中旬から5月中旬まで続き、約7600kgの出荷を計画しています。



配合飼料価格高騰緊急対策 事業継続のご案内

「配合飼料価格高騰緊急対策事業」につきまして、第4四半期も同事業を継続実施することが決定致しました。

補填内容・単価

令和4年度第4四半期の実質的な配合飼料コストを第2四半期と同程度とします。

【補填単価：配合飼料 8,500 円／トン】

※配合飼料価格安定制度に加入している方が対象です。

※第4四半期から新たに参加する生産者は生産コスト削減や飼料自給率向上に向けた計画書の提出が必要となります。

詳細についてのお問合せはJAごとう経済部まで
担当：野原 TEL：0959-72-6585





組合員により身近な話題を



J A ごとうでは平成28年度から、各支店管内の身近な話題を取り上げること、広報誌よりもさらに組合員に寄り添ったツールとして、年に4回以上を目安に「支店だより」を発行しています。3月6日にその中から選りすぐりの2枚を用いて、支店だよりコンクールを開催しました。

審査にあたったのはJ A 役職員7名。年々高くなる支店だよりのクオリティに審査員一同頭を悩ませつつ、張り出した支店だよりの前を何度も往復しながら1枚1枚丁寧に比べ審査を行いました。厳正な審査の結果、最優秀賞は今回で見事3連覇となる三井楽支店。続く優秀賞は崎山支店が、審査員特別賞は西部支店が受賞しています。



褒 賞	支店名
最 優 秀 賞	三井楽支店
優 秀 賞	崎 山 支 店
審査員特別賞	西 部 支 店

畜産農家のみなさまへお知らせです！

融資タイプで雌牛の導入ができるようになりました！

令和5年4月1日取扱開始

繁殖雌牛導入資金

子牛の購入費に使用できます。

融資期間は7年です。

債務保証が付いています。

金利1.5% ※JAバンク利子補給(−1%)がありますので
実質金利0.5% 但し当初3年間のみ
併せて長崎県農業信用基金協会の保証料も全額助成します。
(令和5年4月1日現在)

お借り入れには各種条件がございます。
詳しくは各支店へご相談ください。

新 任		氏 名	旧 任	
所 属	役 職		所 属	役 職
	販売課 東部地区担当（試用）	白浜 黎穂	【新採用】	
	農政組織課長兼ＪＡファーム事務	山本 満	本店農産園芸部	農政組織課長
本店畜産部	部長	洗川 正明	三井楽支店	支店長
	生産指導課 キャトルセンター長	中村 竜義	本店畜産部	生産指導課
	生産指導課	野口建志朗	本店畜産部	生産指導課（臨時）
	生産指導課	安永 楓	本店畜産部	生産指導課（臨時）
	生産指導課（嘱託）	米山 孝	富江支店	営農経済課（嘱託）
	生産指導課（嘱託）	松本ユキ子	本店畜産部	生産指導課（よう員）
	業務課（嘱託）	江口 明穂	本店畜産部	生産指導課（よう員）
本店直売部	部長兼店長	出口 雄一	本山支店	支店長
	上地区店舗専任部長	吉村 嗣宏	上地区営農経済生活センター	センター長（専任部長）
	直売所（嘱託）	石谷里代子	本店直売部	直売所（よう員）
	直売所（よう員）	中山久美子	福江支店	久賀出張所 出納（よう員）
	上地区店舗 浦桑店（嘱託※再雇用）	柴田 博行	上五島支店	支店長兼上地区統括
福江支店	管理金融課 共済	久保 風輝	本店共済部	共済課
	大津詰所 大津ＳＳ（臨時）	小川須磨子	※新採用（臨時）	
	久賀出張所 出納・購買補助	田中真由美	福江支店	大津詰所大津ＳＳ（よう員）
崎山支店	支店長	入口 庄二	本店直売部	部長兼店長
	管理金融課長 共済兼貸付	川上 雄二	三井楽支店	管理金融課長
本山支店	支店長	白濱 厚	本店畜産部	部長
	管理金融課 共済	村岡 陽平	西部支店	岐宿出張所 共済・出納補助
	管理金融課 係長 出納	今道 留美	本山支店	管理金融課 係長 貯金
	管理金融課 貯金（嘱託※再雇用）	野口美智子	本山支店	管理金融課 係長 出納
	営農経済課 購買	大川 一成	西部支店	営農経済課 営農販売
富江支店	支店長	貞方 伸一	富江支店	次長
	次長	南 和也	本店農産園芸部	次長兼販売課長
	営農経済課長 販売・指導 南部地区担当	大町 竜馬	本店農産園芸部	農産園芸課 係長 東部地区担当
三井楽支店	支店長	松本喜久男	崎山支店	支店長
	管理金融課長 共済兼貸付	野原 康弘	西部支店	管理金融課長
	管理金融課 貯金（よう員）	谷川 祥子	三井楽支店	管理金融課 出納（よう員）
	管理金融課 出納（よう員）	山下稲佳美	三井楽支店	管理金融課 貯金（よう員）
	営農経済課 販売・指導	小村 篤志	西部支店	営農経済課 販売・指導 西部地区担当
西部支店	管理金融課長	野口 秀彦	本店金融部	金融課長
	管理金融課 係長 共済	入口久美子	西部支店	管理金融課 共済
	営農経済課 販売	小村 裕介	西部支店	営農経済課 購買
	営農経済課 購買	福浦 堯将	本山支店	営農経済課 購買
	岐宿出張所 係長 貯金	松坂はる美	西部支店	岐宿出張所 貯金
	岐宿出張所 共済・出納補助	永尾さとみ	本山支店	管理金融課 共済
上地区営農経済生活センター	センター長（専任部長）	橋口 章吾	上地区営農経済生活センター	次長兼営農経済課長
	営農経済課長	脇田 大史	本店共済部	上地区共済ＬＡ 係長
	営農経済課（よう員）	長江 翔也	上地区営農経済生活センター	営農経済課（臨時）
上五島支店	支店長	松藤 竜也	上五島支店	管理金融課長
	管理金融課長 共済	瀧澤 琢哉	上五島支店	管理金融課 調査役
	管理金融課 共済（よう員）	川崎 知美	上五島支店	管理金融課 共済（臨時）
	管理金融課 貯金（よう員）	武田 亜姫	上五島支店	管理金融課 貯金（臨時）
	管理金融課 貯金（臨時）	向井 静香	本店総務部	総務部付（育休）
	北魚目出張所長兼購買	寶亀 正浩	本店直売部	上地区店舗専任部長
	北魚目出張所 共済・貸付（嘱託）	吉本 嘉済	本店直売部	上地区店舗 浦桑店（嘱託）
有川支店	支店長	浦田 悟司	本店共済部	ＬＡ統括専任部長
	貯金・購買補助	江濱 恵	有川支店	共済
	共済・出納補助	横山めぐみ	有川支店	貯金（よう員）

内示：令和5年3月24日

11  ごとう

長年にわたりお世話になりました

定年退職者
令和5年3月31日
※並びは年齢・勤続年数順



宮下 光徳
(定年延長・43年0ヶ月)

昭和55年農協に入組して43年間過ごさせていただきました。みなさんのご尽力・ご協力により無事定年退職する事となり感謝しております。43年間を振り返れば楽しい事、苦しい事色々ありましたが、全て私の財産となっております。
今後は嘱託職員としてごとう農協にお世話になります。少しでも、お役に立てればと思っております。
長い間本当にありがとうございました。



小島 みつる
(定年延長・43年0ヶ月)

昭和55年4月に上五島農協に入組し、先輩職員の方々の指導の下、組合員・地域の方々に支えられながら無事に定年を迎えることが出来ました。
大変お世話になり、ありがとうございました。
今後は、一組合員として微力ながら協力できればと思っています。



野口 美智子
(定年延長・34年8ヶ月)

34年もの長きに亘り、勤めさせて頂き有難うございました。尚、病欠の時は諸先輩や組合員の皆様には多大なサポートや声援に感謝いたします。



柴田 博行
(42年0ヶ月)

昭和56年入組以来42年間、組合員・利用者様をはじめ、役職員の皆様のご理解とご協力により過ごすことができ、定年を迎えることが出来た事に深く感謝しています。
また、在職中は公私にわたるご厚情とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
今後も引き続きJAにはお世話になりますので、今までどおりよろしくお願い致します。



中本 尚房
(42年0ヶ月)

入組以来、約40年もの間JAごとう職員として働いてこれたのもひとえに組合員や、役職員の皆様のご協力のおかげであると思っております。
長い間、ありがとうございました。



佐々野 八幸
(41年4ヶ月)

昭和・平成・令和と組合員は勿論の事、地域住民と各関係機関のご協力を頂きながら長きにわたりJAに勤務して3月末をもって定年退職しました。退職を迎えることが出来たのも組合員・役職員皆様のおかげだと感謝申し上げます。今後は家族を第一にしながら、身体をいたわり充電して第2の人生を歩みます。組合員・各関係機関・役職員の皆様、長い間大変お世話になりました。



松本 勝則
(34年5ヶ月)

昭和63年旧五島農協に採用されて以来、今年度で定年を迎えることと成りました。在籍中のほとんどを、自動車の担当として過ごさせて頂き、島内あらゆる所のお客様と直接することが多く、知り合いも増え生涯の財産と成ったように思えます。有難う御座いました。
これからも宜しくお願いします。



大櫛 三郎
(34年0ヶ月)

この度、3月31日をもちまして無事定年退職となりました。これも皆さんの温かいご支援とご協力があったこそだと思っています。心よりお礼申し上げます。
尚、定年退職後も引き続き再雇用の形で勤務致します。今後とも宜しくお願い致します。
簡単ではございますが、皆様の益々のご活躍とご多幸をお祈り申し上げて退職のご挨拶とさせていただきます。



産直市場 五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922
営業時間：9時～19時（4月～9月）
9時～18時30分（10月～3月）
※農家レストランは10時30分～14時30分（予約については別途）
※土日限定バイキング 11時～15時
料金 大人：1,200円 子ども：650円（小学生以下）
休業日：棚卸日（9/末、3/末） 年始（1/1・2・3）



高場 淨倫会館

試着と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JAごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955

令和四年度 第十二回理事会	
次第	令和五年三月二十三日(開催)
1	議案事項
議案No. 1	出資金の減額について ※可決・承認された
議案No. 2	令和5年度余裕金運用方針について ※可決・承認された
議案No. 3	貸付金の審査について ※可決・承認された
議案No. 4	令和4年度決算見込み及び次年度事業計画(案)について ※可決・承認された
議案No. 5	積立金の交付及び取崩について ※可決・承認された
議案No. 6	後継者育成対策積立金の交付及び取崩について ※可決・承認された
議案No. 7	処分対策積立金の取崩について ※可決・承認された
議案No. 8	直売所経営安定化対策積立金の取崩について ※可決・承認された
議案No. 9	令和5年度内部監査計画(案)について
報告事項	その他
報告No. 1	令和4年度子会社の実績見込み及び次年度計画(案)について
報告No. 2	主要事業2月末計画と実績について
報告No. 3	産直市場「五島がうまい」2月末実績について
報告No. 4	令和4年度2月末食肉販売実績について
報告No. 5	令和5年度上期理事会・定例会の開催日程について
報告No. 6	令和4年度第3回営農生産委員会の結果について
報告No. 7	令和4年度第1回導入牛審査会の結果について
報告No. 8	令和5年度第1回牛審査会の結果について
報告No. 9	令和5年度第1回牛審査会の結果について
報告No. 10	令和5年度第1回牛審査会の結果について
報告No. 11	令和5年度第1回牛審査会の結果について
報告No. 12	令和5年度第1回牛審査会の結果について